



## 平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ビジネス・ブレイクスルー  
コード番号 2464 URL <http://www.bbt757.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大前 研一  
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 伊藤 泰史

TEL 03-5860-5543

四半期報告書提出予定日 平成26年11月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	1,831	32.2	176	7.0	181	21.0	94	10.0
26年3月期第2四半期	1,386	5.9	164	12.9	150	34.0	86	33.3

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 94百万円 (10.0%) 26年3月期第2四半期 86百万円 (33.4%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
27年3月期第2四半期	8.32		8.21	
26年3月期第2四半期	7.53		7.43	

(注) 当社は、前連結会計年度において、普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
27年3月期第2四半期	5,088		3,082		60.6	271.20		
26年3月期	4,409		3,076		69.8	268.61		

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 3,081百万円 26年3月期 3,076百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年3月期	—	0.00	—	5.50	5.50
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	3.20	3.20

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	3,725	21.5	254	△0.2	248	△0.0	119	△12.1	10.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	12,669,800 株	26年3月期	12,669,800 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	1,305,576 株	26年3月期	1,218,276 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	11,401,010 株	26年3月期2Q	11,448,171 株

(注) 当社は、前連結会計年度において、普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該分割が行われたと仮定し、1株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	9
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の持ち直しや雇用環境の改善などが見られるものの、円安に伴う輸入原材料の価格上昇や海外経済の下振れによる影響が懸念されるなど先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

このようななか当社グループは「世界で活躍できるグローバルリーダーの育成」に向け、1歳から大学院、ビジネスパーソン・社会人として活躍している60年間に渡って、何歳からでも学びのエントリーポイントのある一貫通貫的教育プログラムを提供できる「生涯教育プラットフォーム」の形成に取り組んでまいりました。

文部科学省より設置認可されたビジネス・ブレイクスルー大学（以下、BBT大学）経営学部及びBBT大学大学院、BBT大学オープンカレッジをはじめとした各教育プログラムにつきましては、一部の教育プログラムに軟調さが見られるものの、概ね前年同期並みに推移いたしました。

また、法人向け教育サービスにつきましては、前期に受注獲得した大型案件を今期も継続受注したほか、新規受注も堅調に推移いたしました。

一方、前期中に連結子会社化した㈱アオバインターナショナルエデュケイショナルシステムズの業績を期首から計上するとともに、運営する「アオバジャパン・インターナショナルスクール」では、国際バカロレア（IB）の認証取得に向けた教員教育や学校施設の改修に伴う設備投資などの先行投資を実施いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、1,831百万円（前年同四半期比32.2%増）、営業利益は176百万円（同7.0%増）、経常利益は181百万円（同21.0%増）、四半期純利益は94百万円（同10.0%増）となり、第2四半期累計期間の業績としては、過去最高の売上高、営業利益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は2,119百万円となり、前連結会計年度末に比べ252百万円増加いたしました。これは主に仕掛品が12百万円が減少したものの、現金及び預金が240百万円、売掛金が27百万円増加したことによるものであります。固定資産は2,968百万円となり、前連結会計年度末に比べ426百万円増加しました。これは主に無形固定資産が12百万円減少したものの、有形固定資産が328百万円及び投資その他の資産が110百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は5,088百万円となり、前連結会計年度末に比べ679百万円増加いたしました。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は1,595百万円となり、前連結会計年度末に比べ273百万円増加いたしました。これは主に前受金が118百万円、1年内返済予定の長期借入金が100百万円、未払法人税等が29百万円及び未払金が20百万円増加したことによるものであります。固定負債は410百万円となり、前連結会計年度末に比べ399百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が400百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は2,005百万円となり、前連結会計年度末に比べ673百万円増加いたしました。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は3,082百万円となり、前連結会計年度末に比べ5百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益94百万円、剰余金の配当62百万円及び自己株式の取得25百万円によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間の業績は、法人案件の一部を前倒して受注できたことから計画を上回っているものの、通期としては見込んでいた法人受注であることから、通期業績予想につきましては、平成26年5月9日に公表した業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,375,725	1,616,688
売掛金	194,358	222,260
仕掛品	182,885	170,378
貯蔵品	8,403	6,646
前払費用	35,568	38,223
繰延税金資産	9,875	8,060
その他	61,879	57,602
貸倒引当金	△1,282	△68
流動資産合計	1,867,414	2,119,791
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	643,764	882,176
減価償却累計額	△113,956	△134,025
建物及び構築物(純額)	529,808	748,151
機械装置及び運搬具	80,847	80,847
減価償却累計額	△77,178	△77,726
機械装置及び運搬具(純額)	3,668	3,121
工具、器具及び備品	325,024	325,915
減価償却累計額	△212,169	△223,093
工具、器具及び備品(純額)	112,855	102,821
土地	831,802	893,624
建設仮勘定	62,834	121,959
有形固定資産合計	1,540,970	1,869,678
無形固定資産		
借地権	76,071	76,071
ソフトウェア	168,286	171,033
ソフトウェア仮勘定	26,350	25,476
のれん	557,238	543,027
その他	51,847	52,162
無形固定資産合計	879,794	867,770
投資その他の資産		
投資有価証券	23,194	25,434
差入保証金	61,588	105,710
繰延税金資産	11,037	11,091
その他	25,393	89,198
投資その他の資産合計	121,213	231,434
固定資産合計	2,541,979	2,968,883
資産合計	4,409,394	5,088,674

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	4,250	4,976
1年内返済予定の長期借入金	—	100,000
未払金	24,500	44,949
未払費用	310,266	305,376
未払法人税等	38,872	68,696
前受金	908,888	1,027,496
奨学還付引当金	3,150	1,050
その他	31,633	42,889
流動負債合計	1,321,561	1,595,434
固定負債		
長期借入金	—	400,000
退職給付に係る負債	7,097	6,824
その他	3,809	3,610
固定負債合計	10,907	410,435
負債合計	1,332,468	2,005,869
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,477,525	1,477,525
資本剰余金	1,125,291	1,125,291
利益剰余金	769,506	801,363
自己株式	△296,278	△322,256
株主資本合計	3,076,044	3,081,923
新株予約権	781	781
少数株主持分	99	99
純資産合計	3,076,925	3,082,805
負債純資産合計	4,409,394	5,088,674

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	1,386,043	1,831,781
売上原価	432,859	777,638
売上総利益	953,183	1,054,143
販売費及び一般管理費	788,609	878,045
営業利益	164,574	176,098
営業外収益		
受取利息	2,464	1,804
為替差益	—	978
未払配当金除斥益	450	222
寄付金収入	—	3,000
その他	742	931
営業外収益合計	3,657	6,937
営業外費用		
支払利息	—	213
投資有価証券評価損	1,228	950
為替差損	12,588	—
固定資産除却損	4,406	295
その他	8	142
営業外費用合計	18,230	1,602
経常利益	150,000	181,433
特別損失		
固定資産除却損	—	22,411
特別損失合計	—	22,411
税金等調整前四半期純利益	150,000	159,022
法人税、住民税及び事業税	61,676	62,419
法人税等調整額	2,112	1,761
法人税等合計	63,788	64,181
少数株主損益調整前四半期純利益	86,212	94,840
少数株主利益又は少数株主損失(△)	0	△0
四半期純利益	86,212	94,840

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	86,212	94,840
四半期包括利益	86,212	94,840
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	86,212	94,840
少数株主に係る四半期包括利益	0	△0



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	150,000	159,022
減価償却費	62,568	72,672
のれん償却額	—	14,211
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△18	△1,213
受取利息	△2,464	△1,804
支払利息	—	213
未払配当金除斥益	△450	△222
投資有価証券評価損益 (△は益)	1,228	950
固定資産除却損	4,406	22,707
売上債権の増減額 (△は増加)	57,985	△27,901
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△902	14,264
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,073	726
未払費用の増減額 (△は減少)	△50,915	△6,217
前受金の増減額 (△は減少)	△32,288	118,608
未払又は未収消費税等の増減額	5,839	6,355
その他	7,816	2,557
小計	199,731	374,929
利息及び配当金の受取額	2,328	1,919
利息の支払額	—	△660
法人税等の支払額	△74,105	△32,394
営業活動によるキャッシュ・フロー	127,954	343,793
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△58,182	△365,423
無形固定資産の取得による支出	△44,348	△39,598
投資有価証券の取得による支出	△2,950	△3,190
差入保証金の差入による支出	—	△45,322
その他	△8,000	△60,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△113,481	△513,533
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	—	500,000
自己株式の取得による支出	—	△25,977
自己株式の処分による収入	2,000	—
配当金の支払額	△62,162	△62,341
財務活動によるキャッシュ・フロー	△60,162	411,681
現金及び現金同等物に係る換算差額	△11,733	△978
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△57,423	240,962
現金及び現金同等物の期首残高	1,771,369	1,375,725
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,713,946	1,616,688

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	マネジメン ト教育サー ビス	経営コンテ ンツメディ アサービス	インターナ ショナルス クール	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,193,486	138,175	-	1,331,662	54,380	1,386,043	-	1,386,043
セグメント間の内部売上高又は振替高	12,675	7,783	-	20,459	23,914	44,374	△44,374	-
計	1,206,162	145,959	-	1,352,122	78,295	1,430,418	△44,374	1,386,043
セグメント利益又は損失(△)	134,683	67,147	-	201,830	△37,256	164,574	-	164,574

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、書籍の出版に係る印税収入、賃貸収益及び新規事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	マネジメン ト教育サー ビス	経営コンテ ンツメディ アサービス	インターナ ショナルス クール	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,298,922	132,475	384,261	1,815,659	16,122	1,831,781	-	1,831,781
セグメント間の内部売上高又は振替高	11,812	7,951	-	19,763	23,069	42,833	△42,833	-
計	1,310,734	140,426	384,261	1,835,422	39,191	1,874,614	△42,833	1,831,781
セグメント利益又は損失(△)	148,531	62,988	△17,549	193,971	△17,873	176,098	-	176,098

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、書籍の出版に係る印税収入、賃貸収益及び新規事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの変更等に関する事項

前第3四半期連結会計期間より、株式会社アオバイインターナショナルエデュケイショナルシステムズが連結子会社となったことに伴い、報告セグメントに「インターナショナルスクール」を追加しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報につきましては、変更後の区分方法により作成しており、前第2四半期連結累計期間の「1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報」に記載しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。